学校番号	１１０

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	ON! 1　（音楽之友社出版）						
副教材等	自主作成プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽の楽しみ方を知り、自ら音楽に関わっていける力をつけていきます。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を次のとおり育成することをめざす。

（１）　曲想と音楽の構造や文化的、歴史的背景との関わりや音楽の多様性について理解し、歌唱・器楽・創作において創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。

（２）　音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受し知覚したことと感受したことを結び付け考えることができ、また自己のイメージをどのように表すか表現意図を持ち、音楽の良さや美しさを自ら味わえる力を身に付ける。

（３）　主体的、協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに創造的な感性、能力を高め音楽を通して心豊かな音楽文化について理解を深めていく。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的、歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。（知識） ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。（技能）	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。また自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図を持ち、音楽を評価しながら良さや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	豊かな声で歌いあげよう	【歌唱】 校歌 ほたるこい　輪唱 花は咲く 糸 栄光の架け橋 キセキ 世界にひとつだけの花 ハナミズキ	a: :表現したいことを伝えるための、歌唱の技能を身に付けている。 b:歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現する意図をもっている。 c:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に、主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	授業観察 ワークシート
	器楽アンサンブルを楽しもう	【器楽】 アルトリコーダー 練習曲 島唄(独奏) 聖者の行進(二重奏) 徹子の部屋(三重奏) 匠のテーマ曲(三重奏)	a:リコーダー譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:楽器の特徴をとらえ、曲に沿った表現を工夫している。 c:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏聴取 ワークシート	授業観察 ワークシート
	作品を深く考えてみよう	【鑑賞】 ディズニーシリーズ 「アラジン」 「塔の上のラプンチェル」	a: 作品の文化的、歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 b:ストーリーと音楽の融合や声の音色と表現上の効果との関わりに理解を深め、その特徴や美しさを創造的に味わっている。 c: 関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	授業観察 ワークシート

前期	合唱を楽しもう	【合唱】 【歌詞の朗読】 「大切なもの」(混声3部) 「あなたへ」(混声3部) 「COSMOS」(混声3部)	a:イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身に付けている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、どのように歌うかについて表現する意図をもっている。 c:協力し合い合唱に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	授業観察 ワークシート
後期	表情豊かに歌おう	【歌唱】 イタリア歌曲 「カロミオベン」	a:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽の要素を知覚し、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫して表現する意図をもっている。 c:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	授業観察 ワークシート
	表現を創り出してみよう	【創作】 人間の中にある感情表現 「喜怒哀楽」 身体表現 歌詞朗読で表現しよう	a: 表現の音楽記号を理解し、リズムをより効果的に発展させている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、美しさを創造的にイメージできている。 c:音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、主体的に創作に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	授業観察 ワークシート
	ギターに挑戦してみよう	【器楽】 ギター(メロディ奏) 「タイタニック」 「いつも何度でも」 ギター(コード) 「乾杯」	a:ギターの基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。 b:各楽器の特徴を感受しながら、表現を工夫している。 c:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取 ワークシート	授業観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度